

小樽南ロータリークラブ会報

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



2025-2026 年度 R I 第 2 5 1 0 地区目標

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会員増強 | 5. 女性会員増強 |
| 2. クラブ活性化 | 6. 会員研修充実 |
| 3. 奉仕活動推進 | 7. 紛争予防と平和推進 |
| 4. 若い世代とのつながり強化 | 8. ロータリー財団活動強化 |

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール



2025-2026年度 地区活動方針
Revival (リバイバル)
～原点に立ち返り、未来への繁栄へ～

- 例会場：オーセントホテル小樽 ● 例会日：毎週金曜日 12 時 30 分
- 事務局：〒047-0032 小樽市稲穂 2-15-1 (オーセントホテル内) TEL.0134-27-8123 FAX.0134-26-6935
- Club Homepage : URL <https://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立
昭和35年2月5日

2025年11月21日発行
通巻第3110号

13

今週 11月21日
●新会員卓話 石上壽應会員

来週 11月28日
●休会

再来週 12月5日
●通常例会

■石丸パストガバナー 卓話

■ロータリーソング【日も風も星も】

■会長挨拶【佐藤友美会長】



本日はロータリー財団について、石丸パストガバナーにお越しいただいております。私もRLIで財団を担当しております。本日のお話を大変楽しみにしておりました。

さて、先日コンソーシアムの委員会が開催され、私も参加してまいりました。

また、先日の婦人の会も大変楽しく参加された皆様からご好評をいただきましたのでまたぜひ企画したいと思っております。

最近インフルエンザが大変流行しております。皆様どうぞご自愛いただきお元気でお過ごしください。

■幹事報告

- ① 11月14日18時おたる宏楽園にて奥沢村会が開催されます。プレゼント交換が行われますので参加の方は忘れなきようお願いいたします。
- ② 11月21日 石上壽應会員の.new会員卓話です。例会終了後理事会が開催されます。
- ③ 11月28日は休会となります。
- ④ 12月3日東京RCメイクアップで訪問します。皆様へご案内しておりますので出欠の回答をお願いします。
- ⑤ 12月19日は期末懇親会です。オーセントホテル小樽にて開催です。

■出席報告

2025年11月14日

総会員数51名 欠席者18名

井手、伊藤、伊早坂、桂、工藤、佐藤（公）、鈴木、田中（沙）、
坪田、馬場、吹田、松尾、松浦、宮川、湊、水谷、斎藤（英）、
佐藤（勉）

■和やかな笑顔に包まれた秋の奥沢村会

11月14日「奥沢村会」が、おたる温泉宏楽園にて開催されました。

斎藤村長による挨拶と乾杯からスタート。米山会員の細やかな取り計らいにより、おたる宏楽園自慢の料理が並び、舌鼓を打ちながら親睦が深められました。プレゼント交換や白熱のじゃんけん大会が行われ終始笑い声に包まれ、途中には節目を迎えた会員を讃える表彰式も行

いました。最長老としてクラブの歴史を支える見延会員、米寿を迎えた米山会員、褒章受章という栄誉に輝いた北野会員、そして傘寿の節目を迎えた福島会員。皆様を表彰し小樽南RCの絆の深さが改めて感じられるひとときとなりました。次年度の村長に三栖会員が選出されたことが発表され、中締め挨拶で閉会となりました。



会 員 誕 生 祝

田中 彰一 会員 白石 亨一 会員 盛 昭義 会員
吹田 英明 会員 湊 亨 会員

おめでとうございます

■石丸パストガバナー卓話



さて、私が地区のロータリー財団委員長を務めているのは他のパストガバナーが高齢で実働が難しく現ガバナーから半ば強制的に依頼されたという経緯があります。私は米山記念奨学会の評議員も務めており地区では財団、全国的には米山と、二つの組織に関わっています。個人的な見解を述べますと

私は米山記念奨学会の活動に強い魅力を感じています。

一方、ロータリー財団への寄付は自分のお金がか具体的にどこで、どのように使われているのかが見えにくいと感じることがあり、その点が皆様にとっても分かりにくい部分ではないかと推察します。本日は、そのロータリー財団がどのようにして生まれどう機能しているのかをご説明します。

ロータリークラブは1904年2月23日、シカゴでポール・ハリスら4人が集まったことから始まりました。当初から「ロータリー」という名称だったわけではなく何度か会合を重ねる中で命名されました。「一業種一人」という原則のもと異業種の情報交換を行うことで会員たちの事業は成功を収めクラブは急速に拡大しました。

しかし、会員たちは事業の成功だけに満足せず、「我々は稼ぐだけでよいのか」という問題意識から社会奉仕へと向かいます。その最初の活動がシカゴ市への公衆トイレの設置でした。

そして、1917年当時の国際ロータリー会長であったアーチ・クランフが、「世界規模で慈善・教育、その他の社会奉仕を行うための基金を創設しよう」と提唱しました。これがロータリー財団の原点です。

この提唱者であるアーチ・クランフは、12歳で学校を辞めて家計を助け、働きながら夜間学校に通った苦労人でした。木材会社に雑用係として入社後、その卓越した手腕で経営者にまで上り詰め、クリーブランド・ロータリークラブの設立会員となります。彼は「寝ても覚めてもロータリーだ」と評されるほど活動にのめり込み、チャーターメンバーとなってからわずか5年後、47歳の若さで国際ロータリー会長に就任しました。

クランフの提案は採択されたものの財団の設立は容易ではありませんでした。最初の寄付はカンザスシティ・ロータリークラブからの26ドル50セントで6年経っても基金は700ドルほどしか集まりませんでした。しかし、粘り強い呼びかけの末基金は5,000ドルに達し提案から11年後の1928年、ようやく「ロータリー財団」として正式に認証されたのです。

財団設立後、具体的な活動が始まるまでにはさらに時間が必要でした。最初のプログラムである奨学金制度（後

の国際親善奨学金）が開始されたのは、第二次世界大戦終結直後の1947年です。その後、研究グループ交換（GSE）などが加わり、1978年には「保健、飢餓追放、人間尊重（3-H）補助金」プログラムがスタートしました。

このプログラムを活用してフィリピンで行われたポリオ予防接種事業が大きな成功を収めたことが転機となります。

この成功を受け1985年、ロータリーは全世界でのポリオ撲滅を目指す「ポリオプラス」プログラムを開始しました。当初20年で達成可能と見込まれていましたが、紛争地帯であるパキスタンとアフガニスタンでの活動の困難さから、40年近く経った今もなお挑戦は続いています。近年では、より大規模な人道奉仕プロジェクトに取り組む「未来の夢計画」も始動しています。

ここで、ロータリー財団の財務について見てみましょう。国際ロータリーの主な収入源は会員からの人頭分担金で、総収入は約1億3,000万ドルです。一方、ロータリー財団の収入は、寄付金だけで約3億5,000万ドル、投資収益などを含めると総額4億5,000万ドルを超えます。いかに多くの寄付が財団に寄せられているかが分かります。

支出面でも最大きいのはポリオプラスで約1億4,600万ドルを占めます。これはビル&メリンダ・ゲイツ財団からの多額のマッチング寄付が含まれているため、突出して大きな額となっています。私たちが寄付するお金は直接特定のプログラムに紐づけられるわけではありません。寄付された年次基金の半分は「ワールドファンド」としてポリオプラスなどの国際的な活動資金となり、残りの半分（正確には事務経費を引いた47.5%）が「地区活動資金」として3年後に自分たちの地区に戻ってきて、地区補助金やグローバル補助金の財源となります。

寄付には、毎年行う「年次基金」の他にまとまった資金を寄付し、その運用益を恒久的に補助金に充てる「恒久基金」という仕組みもあります。

ロータリー財団への寄付は、決して強制されるものではありません。ロータリーを通じてどのように社会貢献をしたいか、という会員一人ひとりの気持ちが最も大切です。財団では、寄付額に応じてポール・ハリス・フェローやメジャードナーといった形で貢献を称える制度を設けています。日本の寄付額は為替の影響で世界的に見ると順位が下がりがちですが、金額の多寡よりも参加することに意義があります。

本日の話で少しでもご興味を持たれましたら、ぜひ「マイロータリー」のウェブサイトで詳細な情報をご確認ください。財団の活動をご理解いただく一助となれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。

まごころ箱・・・いつも有難うございます！

石丸 PG…お久しぶりにお邪魔します。あまり面白くない話ですみません。
佐藤（友）会員…石丸パストガバナー卓話ありがとうございました。
見延 会員…結婚64周年を迎えました。海援隊の歌のフレーズではありませんが「思えば遠くへきたもんだ！」の感じ。これからも「Wife Fast」でいきます。
見延 会員…酒田での3クラブ交流会に初めて女房同伴で参加、姉妹クラブの楽しさを満喫してきました。又、酒田の道中陸上は全て中山幹事運転の車に乗車極楽でした。

カーナビ見ながら540kmノーマスで走り切ったドライバに脱帽と感謝。
盛 会員…11月11日で80歳になりました。末期高齢者残りの人生を悔いのないそして妻と共に楽しく過ごそうと思っています。
岡崎 会員…欠席ばかりですみません
福島 会員…お先に失礼します
白石 会員…会員誕生祝

入金集計額 令和7.7.1～令和7.11.14 (23,500円)

合計 **281,500**円